

## 各科目の注意事項



### 【2015年度より変更】

A1群科目の申請・登録上限科目数は、春学期6単位、秋学期6単位までです。

※6単位を超えて申請すると、6単位を超えて申請した科目がランダムでエラーとなります。

※グローバルエデュケーションセンター設置科目の講義科目をA1群に算入した場合は、これに含まれます。

科目名	登録時の注意
写真表現I	1次登録期間にWEB申請のうえ、ガイダンスに出席する必要があります。ガイダンスに欠席の場合は登録は認められません。ガイダンス出席者より選考が行われます。 ＜ガイダンス日程＞ 3月23日(金) 13:00～14:00 61号館206教室
インターメディア作曲I	1次登録期間にWEB申請のうえ、ガイダンスに出席する必要があります。ガイダンスに欠席の場合は登録は認められません。ガイダンス出席者より選考が行われます。 ＜ガイダンス日程＞ 3月23日(金) 14:00～15:00 61号館210教室
映像制作実習 I	1次登録期間にWEB申請のうえ、ガイダンスに出席する必要があります。ガイダンスに欠席の場合は登録は認められません。ガイダンス出席者より選考が行われます。 ＜ガイダンス日程＞ 3月23日(金) 15:00～17:00 61号館206教室
写真表現I、II、 芸術表現 インターメディア作曲I、II コンテンツマーケティングリサーチ 映像制作実習 I、II 映画から学ぶ映像表現 奇想のテレビドキュメンタリー論 テレビ論	表現工学科C群科目と合併している科目です。 ＜表現工学科以外の方＞ 定員を超える希望者があった場合は、表現工学科生が優先となります。 ＜表現工学科の方＞ C群科目として、履修が可能です。A1群の科目としては登録できませんのでご注意ください。詳しくは、「3.7 表現工学科」参照。  映像制作実習 I については、履修申請時に志望理由(400字以内)を記入する必要があります。志望理由の入力方法は、以下理工学術院HPを参照してください。 <a href="https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/">https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/</a>
マスターズ・オブ・シネマ 映画のすべて 1、 マスターズ・オブ・シネマ 映画のすべて 2	1 と 2は内容が連動している科目です。履修順序が設定されており、2を履修申請したい場合には、1も同時に申請する必要があります。1のみを履修申請することも可能ですが、2を同時に申請することを強く推奨します。 また、グローバルエデュケーションセンター設置の「映画のすべて マスターズ オブ シネマ 1」および「映画のすべて マスターズ オブ シネマ 2」とそれぞれ同一科目であり、グローバルエデュケーションセンター科目として登録することはできません。2016年度以前に、理工設置科目「マスターズ・オブ・シネマ 映画のすべて」を修得した学生は、履修できません。
プロデューサー特論	●2年生以上から履修可能です。 ●グローバルエデュケーションセンター設置の「プロデューサー概論」と同一科目です。グローバルエデュケーションセンター科目として登録することはできません。 ●2017年度より、単位数が2から1に変更となりました。
経済学A(ミクロ) 経済学A(マクロ) 経済学B(ミクロ) 経済学B(マクロ) ※2015年度より履修 ルール変更	●A(ミクロ)とB(ミクロ)を重複して履修できません。 ●A(マクロ)とB(マクロ)を重複して履修できません。 ●(ミクロ)(マクロ)は履修順序はありません。 ＜登録可能な履修順序＞ ○A(ミクロ)→A(マクロ) ○B(ミクロ)→B(マクロ) ○A(マクロ)→A(ミクロ) ○B(マクロ)→B(ミクロ) ○A(ミクロ)→B(マクロ) ○B(ミクロ)→A(マクロ) ○A(マクロ)→B(ミクロ) ○B(マクロ)→A(ミクロ) ＜登録不可な履修順序＞ ×A(ミクロ)&B(ミクロ) ×A(マクロ)&B(マクロ)

## 各科目の注意事項

科目名	登録時の注意
【領域コース科目】 社会文化領域基礎演習、社会文化領域演習、卒業論文(社会文化)	領域コースに進入した学生のみ履修する科目です。 「社会文化領域演習」および「卒業論文(社会文化)」は春学期科目登録期間終了後に、「社会文化領域基礎演習」は秋学期科目登録期間終了後に対象者へ自動登録されます。これらの科目はA1群科目の申請・登録上限科目数に含まれません。
国際知財政策A,B	●在学中に「A」「B」「C」「D」を重複して履修することはできません。 例)「A」を修得した場合は、今後「B」「C」「D」を履修することができません。
憲法I, II	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目における「日本国憲法」の項目を満たすためには、憲法Iおよび憲法IIの両方を修得する必要があります。
～語圏文化論	各国語の「中級II」、「中級IIA」、「中級IIB」または「IIA(学院)」、「IIB(学院)」の単位を修得していなければ履修できません。
～語文化入門	「～語文化入門」の(1)、(2)、... (8)は重複して履修できません。

## 科目情報の変更について

(変更種別について)

学年：配当年次が変更となります。

名称：科目名称が変更となります。旧名称で単位取得済みの方は履修することができません。

科目区分：複合領域科目における科目区分(総合・基礎・特論)が変更となります。

変更年度	変更種別	科目区分	年次	変更前の科目名		科目区分	年次	変更後の科目名
2010	名称	特論	2	統計学I	⇒	特論	2	統計学基礎
	名称	特論	2	統計学II	⇒	特論	2	統計学応用
	名称	特論	2	流通産業論I	⇒	特論	2	マーケティング論基礎
	名称	特論	2	流通産業論II	⇒	特論	2	マーケティング論応用
	名称	特論	2	実験の思想史I	⇒	特論	2	運動と重力の物理思想史
	名称	特論	2	実験の思想史II	⇒	特論	2	光と電子の物理思想史
2011	名称	基礎	1	語源研究	⇒	基礎	1	日本の表現
	名称	基礎	1	社会調査法I	⇒	基礎	1	社会調査の設計
	名称	基礎	1	社会調査法II	⇒	基礎	1	社会調査データの分析
	名称	基礎	1	人文地理学I	⇒	基礎	1	人文地理学
	名称	基礎	1	人文地理学II	⇒	基礎	1	地誌学
2012	名称	特論	2	経済学A	⇒	特論	2	経済学A(ミクロ)
	名称	特論	2	経済学B	⇒	特論	2	経済学B(ミクロ)
	名称	特論	2	経済学AII	⇒	特論	2	経済学A(マクロ)
	名称	特論	2	経済学BII	⇒	特論	2	経済学B(マクロ)
	名称	特論	2	産学連携、ベンチャー起業の基礎I	⇒	特論	2	産学連携、ベンチャー起業の基礎A
2013	名称	特論	2	産学連携、ベンチャー起業の基礎II	⇒	特論	2	産学連携、ベンチャー起業の基礎B
	科目区分	基礎	1	技術倫理	⇒	特論	2	技術倫理
	科目区分	基礎	1	科学技術と現代社会	⇒	特論	2	科学技術と現代社会
	名称	基礎	1	日本の表現	⇒	基礎	1	人間の表現
	名称	基礎	1	新素材・IT・バイオの知的財産の基礎	⇒	基礎	1	国際知財政策A
	名称	基礎	1	デザイン・音楽・映像の知的財産の基礎	⇒	基礎	1	国際知財政策B
	名称	基礎	1	経済制度論A	⇒	基礎	1	経済制度論A
	名称	基礎	1	経済制度論AII	⇒	基礎	1	経済制度論B
	名称	特論	2	経済制度論BI	⇒	特論	2	経済制度論C
	名称	特論	2	経済制度論BII	⇒	特論	2	経済制度論D
名称	特論	2	歴史社会学I	⇒	特論	2	歴史社会学	
名称	特論	2	歴史社会学II	⇒	特論	2	伝統都市と文化遺産	
名称	特論	2	バイオ・イノベーションとベンチャー	⇒	特論	2	バイオ・イノベーションと知財	

## 科目情報の変更について

変更年度	変更種別	科目区分	年次	変更前の科目名		科目区分	年次	変更後の科目名
2014	名称	基礎	1	メディア社会論	⇒	基礎	1	情報とメディアの社会学
	名称	特論	2	芸術表現Ⅱ	⇒	特論	2	芸術表現
	名称	特論	2	イノベーションの分析と企業の社会責任(CSR)	⇒	特論	2	新規市場開拓としてのイノベーション経営(CSR経営)
	学年	特論	2	写真表現Ⅰ	⇒	特論	3	写真表現Ⅰ
	学年	特論	2	写真表現Ⅱ	⇒	特論	3	写真表現Ⅱ
	学年	特論	2	コンテンツマーケティングリサーチ	⇒	特論	3	コンテンツマーケティングリサーチ
	学年	特論	3	プロデュース特論	⇒	特論	2	プロデュース特論
	2015	名称	総合	1	科学技術と危機管理	⇒	総合	1
名称		総合	1	生命科学と社会	⇒	総合	1	生命の思想史
科目区分・学年		基礎	1	応用人類学	⇒	特論	2	応用人類学
名称		特論	2	言語文化論	⇒	特論	2	ラテンアメリカの文化と歴史
2016	名称	総合	1	国際保健政策と科学倫理	⇒	総合	1	国際保健医療論
	名称	特論	2	精神分析論Ⅰ	⇒	特論	2	精神分析論
	科目区分・学年	特論	2	憲法Ⅰ	⇒	基礎	1	憲法Ⅰ
	科目区分・学年	特論	2	憲法Ⅱ	⇒	基礎	1	憲法Ⅱ
2017	学年	特論	3	映画から学ぶ映像表現	⇒	特論	2	映画から学ぶ映像表現
	名称	特論	2	暮らしの中の先端技術	⇒	特論	2	先端技術と暮らしのイノベーション
	名称	特論	2	産業政策	⇒	特論	2	産業政策とデジタルコンテンツ論の基礎
	名称	基礎	1	マスターズ・オブ・シネマ 映画のすべて		基礎	1	マスターズ・オブ・シネマ 映画のすべて 1
						基礎	1	マスターズ・オブ・シネマ 映画のすべて 2
	科目区分・学年	特論	2	映像史Ⅰ	⇒	基礎	1	映像史Ⅰ
	科目区分・学年	特論	2	映像史Ⅱ	⇒	基礎	1	映像史Ⅱ
	2018	名称	基礎	1	複合文章表現A,B,C,D		基礎	1
科目区分		総合	1	生命の思想史		基礎	1	生命の思想史